

# 愛 & ハート

社会福祉法人 全電通近畿社会福祉事業団

## 2023年新春のごあいさつ

- ◆社会福祉法人全電通近畿社会福祉事業団 理事長
- ◆愛の家 施設長 ◆あいハート須磨 施設長 ◆あいハート離宮前 施設長

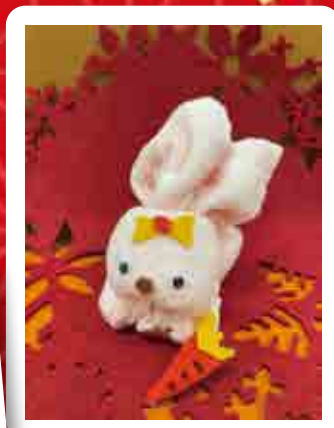
### [愛の家]

- ◆きぼう
- ◆かがやき
- ◆工房みさき
- ◆グループホーム
- ◆みらい

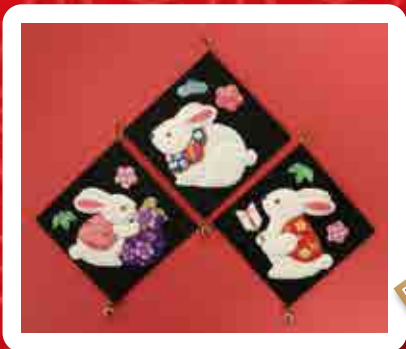
### [あいハート須磨・離宮前]

- ◆特養・短期入所
- ◆デイサービス
- ◆居宅介護支援事業
- ◆あんしんすこやかセンター
- ◆厨房
- ◆脳梗塞リハビリステーション神戸須磨
- ◆あいハート離宮前

愛の家  
利用者さんの作品



あいハート須磨  
利用者さんの作品



あいハート離宮前  
利用者さんの作品



262号

2023 January



理事長  
橋本 寿樹

## 新たな中期計画の スタートに向けて

新年明けましておめでとうござ  
います。

皆さまにおかれましては、お健  
やかに新年をお迎えのこととお慶  
び申し上げます。

曰頃は当法人に対するご支援・  
ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は次の50年に向けたスター  
トの年と位置付け、更なる法人運  
営の発展強化を図るために、各施  
設との一体的な運営による総合力  
の発揮に向けて取り組んでいまし  
た。人事面では、新たに副理事長ポ  
ストを新設するとともに、施設長  
の退職に伴う人事異動、部門長か  
らの副施設長への任用等、新たな  
経営体制を確立しました。新たな  
取り組みとして、法人内における  
課題の共有化および人材育成を目  
的に、法人内事例発表会や次期中  
期計画の策定に向けた管理者研修  
等を実施しました。また、各施設の  
会議等に理事長・副理事長が積極



的に参加すると  
ともに、ガバナン  
ス強化の観点か  
ら各種制度の運  
用等について、認  
識合わせを行っ  
てきました。経営

面においては、一昨年皆様方に多  
大なご協力をいただいた「特別養  
護老人ホームあいハート須磨」に  
おける増築工事が完了し、当初計  
画より早期に満床になるなど、収  
支改善は図られつつあります。中  
間期決算では、各施設とも概ね順  
調に推移をしているところです。  
年度末に向けて、第8波に入った  
といわれている新型コロナウイルス  
への対応、進まない職員の採用  
等、課題は山積していますが、一歩  
ずつ着実に前進して、当初目標の  
達成に向けて取り組んでいきま  
す。

今年は新たな中期計画のスター  
トの年となりますが、今後も安定  
した経営基盤を確立するととも  
に、地域福祉の拠点として更なる  
サービスの充実、発展に努めて参  
ります。

引き続き当法人へのご理解・ご  
協力をお願い申し上げますと  
も、皆様のご健勝とご多幸をお祈  
り申し上げ年頭の挨拶にさせてい  
ただきます。



愛の家 施設長  
上野 隆幸

新年明けましておめでとうござ  
います。

皆様におかれましては、穏やか  
に新たな年をお迎えのこととお慶  
び申し上げます。曰頃は愛の家運  
営にあたり、多大なご支援ご協力  
をいただき大変感謝しています。  
また昨年、新型コロナウイルスの  
クラスター発生時には大変ご心配  
をおかけしました。同時に多くの  
励ましの声もいただきました。改  
めてお礼申し上げます。

私にとっては、新年を迎え施設  
長に就任し1年が経過しました。  
この間、精進してきたつもりでは  
ありませんが、この役に相応しい存  
在となれたかどうかについては、  
自身まだまだと感じています。誰  
からも相応しいと思っていただけ  
るよう努めてまいりますので、今  
後ともご指導ご鞭撻のほどよろし  
くお願い申し上げます。

さて愛の家では、昨年「未来の福  
祉建築プロジェクト」に参加しま  
した。

職員それぞれが5年後、10年後、



20年後の「未来の愛の  
家」を真剣に考え、未来  
の施設の形や愛の家が  
地域の中でどう貢献し  
ていくかを夢膨らませ  
ながら考えてきました  
。残念ながら今回、プ

ロジェクト申請は不認可となっ  
てしまいました。この夢はあ  
きらめず、本年は更に内容をブ  
ラッシュアップし再チャレンジ  
するつもりです。まだまだコ  
ロナ禍の状況が続く先は読めない  
状況ではありますが、日々の支  
援や目の前にある課題を一つひ  
とつクリアしていきたいと思  
います。また本年は中期事業計  
画3か年のスタートの年です。  
卯年は植物が成長し茎や葉が大  
きくなる成長の時期といわれて  
います。3年後に大きな実(巳)  
となるよう更に職員一丸とな  
り、どの施設よりもここで暮ら  
す全ての人が明るく、楽しいと  
感じられる魅力ある施設となる  
よう邁進したいと思えます。  
結びに、本年が皆様にとって幸  
多き素晴らしい年となりますこと  
を心から祈念申し上げ、新年のご  
挨拶といたします。



あいハート須磨 施設長  
高岡 順二

新年明けましておめでとうござ  
います。  
皆様におかれましては、お健や  
かに新しい年をお迎えのこととお  
慶び申し上げます。

昨年は皆様のご支援とご協力を  
いただきながら、無事「あいハ  
ート須磨」の増築及びリニューアル  
工事を完了することができまし  
た。数多くの法人、個人の皆様に  
ご賛同を賜り建設のために寄附金  
を頂戴しましたことに改めて御礼  
申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染  
症は感染拡大と終息を交互に繰り  
返しながら、常に我々の隣り合わ  
せに存在している状況が続いてい  
ます。「あいハート須磨」におい  
ても、昨年は8月と12月に感染が確  
認され、特に12月は大規模なクラ  
スタが発生し多くのご入居者及  
び職員が感染しました。この間、  
面会の機会を設けることが出来  
ず、ご入居者、ご家族には多大な  
ご心配とご迷惑をお掛けしまし  
たことを心からお詫び申し上げます。



この間の職員の働く  
姿は責任感と使命感に  
満ち溢れたものでし  
た。感染防止対策は万  
全ながらもレッドゾ  
ーンに入っでご入居者へ  
接する姿は非常に頼も  
しく勇敢でした。また、今回は多  
数の特養職員が感染しましたが、  
代わりにダイサービスの職員がサ  
ポートに入り、職員皆で助け合い  
頑張っという姿勢も見て  
取れました。職員たちの懸命な働  
きぶりを見て、小学生の頃に好き  
だったアニメの主人公のフレーズ  
「○○がやらねば誰がやる！」を  
思い出しました。まさにカッコ良  
いHEROーです。

昨今、介護施設ではIT機器の  
導入により業務の効率化が進み職  
員の負担軽減やご入居者の安楽に  
つながっていますが、やはり職員  
でしか対応できないことが多いの  
が実情です。

これからも先が見えない不安な  
日々が続くかもしれません。心  
強くて頼りになる職員たちと一緒  
に、何があってもめげずに乗り越  
えていきたいと思っています。

結びになりますが、本年が皆様  
にとって幸多き年となりますこと  
を心から祈念申し上げ、新年のご  
挨拶と致します。



あいハート離宮前 施設長  
古崎 徹

新年明けましておめでとうござ  
います。

平成25年に事業を開始しました  
あいハート離宮前は、今年も全館  
満室にて新年を迎え、5月をもち  
まして開設10周年を迎えることと  
なりました。

このように盛況のうちに記念す  
べき節目を迎えることができます  
のも、ご利用者様、地域の住人の皆  
様や医療・福祉関係ならびに取引  
先事業者の皆様、N T T 労組をは  
じめとする各種団体の皆様による  
ご支援の賜物であり心より感謝を  
申し上げます。

また、平均年齢は90.7歳、人生百年  
の時代を象徴しますようにめでた  
く百寿を迎えられた方が6名と、  
ご長寿でお元気なご入居者様と  
もにこの佳節が迎えられること  
を大変喜ばしく思っております。

ところで、私が今の大役を務め  
させていただくことになりました  
から、本誌年頭のご挨拶の中で宣  
誓して参りましたことがいくつか  
ございます。



あいハート離宮前と  
いう縁で結ばれたす  
べての人々が幸せにな  
れる事業であること、  
《満足》を超える《感動》  
を生む介護サービスを  
ご提供すること、人財や

次世代リーダーを育成すること、  
そして永く存続する事業に育てる  
ことなどですが、10周年を目前に  
改めて顧みますと賜りましたあ  
らゆるご縁に報い、期待に応える  
べく一心不乱にこの事業を軌道に  
乗せることに全身全霊を傾けて参  
りましたあつという間の歳月であ  
ったように思います。

近年では新規ご入居の半数近  
くが紹介や縁故によるものとな  
り、週刊ダイヤモンドの有料老人  
ホーム・エリア別等ベスト100  
0施設のランキング特集におき  
まして兵庫県で「第4位」にランク  
インするなど、ほんのわずかでは  
ありませんが目指して参りました  
ことの芽が出たように思います  
が、更なる発展と成長が遂げられ  
ますように一層の努力をいたしま  
すので、引き続きのご指導とご鞭  
撻を賜りますようお願い申し上げ  
ます。  
年頭にあたり、皆様のますます  
のご健勝とご多幸をお祈り申し上  
げます。

## 愛の家

### きぼう

◆ 部門長 鳴神 明美

新年明けましておめでとうござい  
ます。新春のお慶びを申し上げますと  
ともに、日頃から当施設の運営にご理  
解とご協力をいただき、心より厚く御  
礼申し上げます。

さて、昨年の世相を表す漢字は「戦」  
でした。ロシアによるウクライナ侵攻  
やサッカーのワールドカップの熱戦な  
どが理由にあげられ、心と心を通わす  
ことの難しさや大切さについて考える  
一年となりました。

今年、国ではこども家庭庁が発足し  
ます。「子どもの最善の利益」を第一に  
考え、社会全体で支えるために子ども  
や子育ての視点に立った姿勢が望まれ  
ます。

愛の家の児童には、「自衛官を目指し  
たい」「困っている人の力になりたい」  
と自分の夢を熱く語ってくれた子がい  
ます。子どもの視点に立ち、卒業後につ  
いてご家族や関係機関と共に話し合い  
私たちができることを考えながら支援



を行いました。今春、夢に向かって卒業  
されます。

子どもの権利を保障し健やかな成長  
や夢を後押しできるよう、今後も子ど  
も達とたくさん関わり、声を聴き、対話  
を積み重ねながら支援してまいりたい  
と思います。

末筆ながら、皆様のご健康と益々の  
ご発展を祈念し新年のご挨拶とさせて  
いただきます。本年もどうぞよろしく  
お願いいたします。

### かがやき

◆ 部門長 山本 裕之

新年明けましておめでとうござい  
ます。皆様におかれましては健やかに  
新しい年をお迎えのこととお慶び申し  
上げます。

旧年中は施設運営にあたり、皆様方  
のご理解とご協力を賜りました。改め  
て感謝申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスのクラス  
ターが発生したことで、多くの皆様に  
ご心配をおかけしました。また感染症  
拡大防止対策により、外泊・外出等に  
制限をかせせていただくことも多く  
ありました。職員にとっても大きな負  
担となりましたが、事業間を超えた相  
互協力もあり、なんとか乗り越えるこ  
とができました。

さて、昨年利用者支援における  
環境改善対策として、日中活動の見直  
しに取り組んでまいりました。とりわけ  
ご利用者の高齢化による身体機能の低  
下、重度化によるサービスの個別化の



必要性が顕著になってきました。現在  
は運動の機会提供として、歩行訓練や  
運動場での活動等をメインに取り組ん  
でいます。また個別化の取り組みとし  
て、生活スペースから離れた場所での活  
動や、クッキング等のレクリエーション  
活動においても、少しずつではありませ  
んが提供できるようになりました。今年  
はさらに活動メニューを多様化し、利用  
者サービスの向上・職員の専門性向上  
にも取り組んでいく所存です。これから  
も皆様方のご指導、ご鞭撻のほどよろ  
しくお願いいたします。

### 工房みさき

◆ 愛の家副施設長兼 部門長  
渡會 幸喜

新年明けましておめでとうござい  
ます。皆様には健やかに新春を迎えら  
れたこととお慶び申し上げます。

旧年より原材料価格の急騰、部品調



達の停滞、ウィズコロナのもとでの勤  
務形態の多様化など、我々を取り巻く  
環境はますます変化しています。

慢性的な人手不足等、経営課題・難  
問は山積ではありますが、年齢を重ね  
るにつれて無事に生活できていること  
に感謝する気持ちを大切にしたいと思  
うようになりました。

さて、工房みさきでは職員の営業努  
力により、新規バスタオル作業を請け  
負うことになりました。大口の作業案  
件ですので思いをこめて丁寧にやり遂  
げたいと思っています。

また、定員の充足では、次年度より新  
規の利用者が数名通所されることと  
なっています。しっかりと職員各々が役  
割を遂行し、みさきに来て良かったと言  
ってもらえるようなサービスと環境を  
整えていきたいと考えております。

まだまだ、厳しい局面が続くことが  
想定されますが、職員一同一丸となり  
部門実行計画の達成に向けて尽力して  
まいりますので、どうぞよろしくお願  
い申し上げます。



デイサービス

◆ 部門長 仙波剛

新年を迎え回復へ

新年明けましておめでとうござい  
ます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、昨年はデイサービスフロア、浴  
室の改修工事が行われ、リニューアル  
オープンと位置づけ新たな門出となり  
ました。新型コロナウイルスが落ち着  
きを見せた時期は稼働率も上昇傾向と  
なり、回復の兆しと意気込んで日々取  
り組んでまいりました。しかしながら、  
再び新型コロナウイルスが猛威を振る  
い、厳しい運営状況となりました。

厳しい状況下で新年を迎えることと  
なりましたが、何としても収支状況が  
回復へと向かうように事業計画を立案  
し、実行する年としていきます。

主な取り組みとしては、①稼働率目  
標90%・登録者数100名・平日利用



者数40名の達成、②適正な人員配置（人  
件費の圧縮）と業務改善、③既存加算を  
安定的に算定しつつ、新たな加算を算  
定していくことです。

まずは、この3本の取り組みを軸に  
して、ディスタッフ一丸となり日々取  
り組んでいきます。来年のこの場で良  
いご報告ができるようにしたいです。

居宅介護支援事業



◆ 部門長 丸島幸子

仕事とプライベートの充実ができる  
ようバランスをとりながら一年を過ご  
したいとおもいます。

◆ 主任 菅家妙子

ケアマネジャーとして担当を持たせ  
ていただき十年。この仕事を通して御  
縁を賜りました皆様に心より感謝を申  
上げます。

◆ 余田 恵  
今年も「夢と魔法の王国への旅」がで  
きる様に、体力をつけて仕事に励みた  
いと思います。

◆ 今城 ゆり  
勇気をもって新しい事にも挑戦し、  
そこでの新しい出会いを大切に、未知  
の世界を楽しみたいと思います。

◆ 浪江 知永子  
新たな1年の始まりに、まずは自分  
の心や体が躍る日々を過ごす事で仕事  
を楽しめる心身のバランスを目指しま  
す。

◆ 毛利 芽衣  
先輩方にご指導いただきながら一歩  
ずつ着実に仕事を身につけていきたく  
と思います。

◆ 松井 栄子  
今年も健康に注意して、仕事・家事・  
運動・旅行等前向きに楽しみます。今  
年は家でできる新しい趣味を見つけた  
いと思っています。

◆ 稲田 仁美  
時間の流れの速さに慌てず、一日を  
大切に。どんな明日が訪れるか、ワクワク  
感をもってのぞみたいですね。

あんしんすこやかセンター

◆ 部門長 柏木 照子

信頼されるセンターを目指し、笑顔  
と感謝と、一期一会・繋がりを大切に  
して健全に進みます。

◆ 日和佐 祐樹

一期一会 一つ一つの出会いを大切  
にし、日々感謝の想いで過ごしてい



◆ 大道 雅子  
無理をしないことを目標に、健康第  
一に笑顔で過ごせたらと思います。

◆ 小原 みゆき  
人が持っている力を発揮でき、人と人  
が繋がれるよう、日々精進します。

◆ 橋本 裕弥  
毎晩の飲酒のためお腹周りが気にな  
りだしました。運動に取り組み心健康  
で過ごしたいです。

◆ 藤井 幸代  
様々な過不足に怯えず、焦らず、心身  
共に穏やかな日々を目指します。

◆ 篠崎 美菜子  
3年前からストップしているアルバ  
ム作成。1冊でも完成できるようにし  
たいです。健康第一で、ご褒美あなが  
ら日々頑張ります。

◆ 平池 方子  
天変地異の際はすぐに動けるように

今年もゴキブリ体操を続けたいと思います。

◆井上久美子  
貯筋を心がけ体脂肪率を下げられるように頑張りたいです。

◆森元淳子  
免疫アップ生活を引き続き行っていきます。縁とつながりを大切にしていきます。

## 厨房

◆部門長 澤田 州子



新年明けましておめでとうございます。

昨年引き続き、コロナ禍で迎える新年となりました。皆様には面会時の感染対策や制限など、ご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

まだまだ終息が見えない中ですが、生活を送るうえで食事は大きな楽しみの一つです。

あいハート須磨の厨房は、例年通り季節の献立や行事食をお出しし、ご利用者様の活力になればと職員一同食事

作りに奮闘しています。

今年も生活の基盤づくりとして、美味しく栄養のある食事を提供できるよう努めます。

皆様の健康を心よりお祈り申し上げます。

## 脳梗塞リハビリステーション神戸須磨

◆センター長 伊藤 正憲

新年明けましておめでとうございます。

今年はずさぎ年、中国の荘子の中に「兎を得て蹄を忘る」という言葉があります。目的を達したのちに、それまでの苦労や手段を忘れてしまうことへの自戒を表した言葉です。開設からの3年、さまざまな手段や試みを実践し、成果に繋がったこともあれば、うまくいかずに悩んだこともありました。失敗や反省も含め、その全てが脳リハのこれからに生かせる宝になっています。

一方で、目的なくして手段はなく、手段にだけかかずり合っって本質を見失ってはなりません。「何が目的で、何が手段なのか」、中期計画策定に際した研修課題への取り組みはこれを整理するよ



い機会となりました。収入確保という目的を達成するために、3年間で得た宝と培ってきた強みを生かさない手はありません。

兎は後ろ足が発達していて長く、坂を上るのが得意な動物です。2023年も脳リハは、持ち前の力を存分に発揮して、兎のように上り続けるセンターでありたいと思います。

## あいハート離宮前

◆主任 濱田 誠二郎

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、あいハート離宮前にとって【介護ロボット元年】となりました。2月に移乗時の介護負担軽減のため吊り上げ式走行リフトの導入を行いました。車いす、ベッドなど移乗のお手伝いをする時、ご入居者様、職員共に体への負担が大きい動作でしたが、お互いの体への負担を減らすことができました。春頃からは眠りSCAN・見守りカメラが運用開始となり、今までわからなかった居室内の転倒など事故の原因がわかり、事故の再発防止に役立てることができました。また、夜間のご入居者様の睡眠状況も把握でき、ご入居者様の睡眠を妨げないケアを行うことも可能になりました。ただメリットが多くあった一方で操作の扱いに時間を要し、結局、介護ロボットを使用できなかった職員もいました。今年、研修など介護ロボットを使用する機会を多く設けて、全体的な介護技術の底上げを

していきたいと思えます。

今後、介護ロボットの需要は、ますます高まり、ご入居者様が入居先を選ぶ際や職員が働く際の1つの基準となってくると思えます。ご入居者様、介護で働きたい方を選んでいただけるホームを目指してこれからも一歩一歩進んでいきたいと思えます。



# NTT労働組合西日本本社総支部との勉強会を開催しました

2022年11月11日(金)、あいハート須磨にNTT労働組合西日本本社総支部の役員の方々をお招きし、勉強会及び施設見学会を行いました。



勉強会では、法人の事業概要、沿革、収支状況や寄付金・後援会費の推移等をお伝えしました。ご参加いただいた役員方から「あいハート須磨の増床の経緯」、「介護保険の報酬改定による影響」、「他法人での寄付金に関する取り組み」など様々な質問もいただき、充実した勉強会になったのではないかと感じました。



勉強会のあとは2グループに分かれ、昨年の7月にリニューアルOPENとなったあいハート須磨の施設内をご案内し、新たに増築したエリアも見ていただける機会となりました。



あいハート離宮前には徒歩で移動していただき、施設内のご案内や大阪湾を一望できる屋上からの景色をご覧くださいました。



今回の勉強会が日頃、展開いただいております後援会活動の一助になれば幸いです。今後も定期的な勉強会やボランティア活動を通して、交流の機会を増やしていければと考えています。

**◆11月◆**

**◆寄付金◆**

NTT労働組合退職者の会  
神戸地区協議会様  
NTT労働組合 関西総支部  
大阪南分会様

**◆寄贈品◆**

テルウエル西日本株式会社様  
(計3件)

**◆12月◆**

**◆寄付金◆**

大阪キリスト教短大様  
NTTコムウェア株式会社  
地域事業本部西日本支店様  
NTT労働組合 西日本本部様  
西尾多美代様  
美谷 恵津子様  
安崎 貞宣様

**◆後援会費◆**

NTT労働組合 西日本本部様  
NTT労働組合  
持株グループ本部  
コムウェア西日本分会様  
NTT労働組合  
持株グループ本部  
NTTファイナンス関西分会様

**◆寄贈品◆**

伊藤 昌子様  
子安 朱美様  
阪野 芳子様  
(計12件)

**ご支援を  
くださった方々**

**「皆様の声」受付窓口**

全電通近畿社会福祉事業団では、社会福祉法第82条の規定に基づき、利用者家族の皆様等から「苦情」やご意見に適切にお応えするための体制をとっています。面接・電話・書面等のようなかたちでも結構ですので、遠慮なく、お気軽にお申し出ください。

- 愛の家 ..... 072-494-0123
- あいハート須磨 ..... 078-737-2525
- あいハート離宮前 ..... 078-731-2130
- 法人本部 ..... 06-6458-5723

**【発行】**  
 社会福祉法人 全電通近畿社会福祉事業団  
 〒553-0003 大阪市福島区福島 3-1-73  
 TEL 06-6458-5723  
 Website <https://www.zendentu-kinki.jp>  
 Facebook <http://www.facebook.com/zendentukinki>  
 E-mail [jigyodan@silver.ocn.ne.jp](mailto:jigyodan@silver.ocn.ne.jp)

**【発行人】**  
 理事長 橋本 寿樹

